第47回岩手県養護教諭研究大会開催要項

1 趣 旨 複雑化・深刻化する社会情勢の中で、現代の子どもたちが抱える健康課題を見据え、 その健やかな成長を支えるために、養護教諭のあるべき姿を探求する。

2 研究主題 「変化する時代に柔軟に対応できる養護教諭の在り方」

3 主 催 岩手県学校保健会

4 共 催 岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会 盛岡市学校保健会

5 主 管 岩手県学校保健会養護教諭部会

6 期 日 令和5年11月15日(水)

7 日 程

9	:20	9:5	50 10:1	0	10:20			12:	00 12:4	13:	15		15:	45 16	00
	受	付	開会行事			講	演		昼食・移動	受 付		班別研究協議会		閉会行事	

8 会 場

(1) 開会行事・講演 盛岡市民文化ホール (マリオス) 大ホール

盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1 TEL 019-621-5100

(2) 班別研究協議会 盛岡市民文化ホール (マリオス) 大ホール

いわて県民情報交流センター(小田島組☆ほ~る、会議室803)

盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 TEL 019-606-1717

9 内 容

(1) 講演 演題 「からだのしくみを楽しく学ぶ工夫

~健康教育を題材にした探究実践例の紹介~ |

講師 文京学院大学保健医療技術学部 教授 樋 口 桂 氏

(2) 班別研究協議会

10 申込み

(1) 右のQRコードを読み取り、申込みフォームに 沿ってお申込みください。大会役員も申込みを してください。

> (QRコードを読み取れない方は下記URLから申し込みください。) https://forms.gle/Gcqk8YfgwZAcW5ELA

- (2) 会員の方は、欠席する場合でも、右のQRコードを読み取り、申込みフォームに沿って回答してください。
- (3) 会員外・一般の方の大会参加費は、2,000円で す。当日受付にてお支払いください。会員・学 生は無料です。

11 申込み期間 令和5年10月13日(金)まで

12 その他

(1) 昼食は、斡旋しません。会場周辺の飲食店または 各自でご持参ください。

ご持参した方は、盛岡市民文化ホール(マリオス)大ホールをご利用ください。

(大ホール内での飲み物は、水・お茶のみ可。ゴミはお持ち帰りください。)

- (2) 当日の受付は10時20分で終了します。その時点で受付されていない方の資料は、講演終了時に地区理事にお預けします。
- (3) 班別研究協議会の受付開始・開場時刻は12時45分です。

13 大会事務局

盛岡市立仁王小学校内 第47回岩手県養護教諭研究大会事務局 事務局長 小林 智美 〒020−0015 盛岡市本町通2丁目18−1 TEL 019-623-4214 FAX 019-623-4216



班別研究協議会

班	研究協議題	デノエ ノノ コ ドノ エ ノノ	研究協議の内容	助言者·司会者		
1	養護教諭の専 門性を生かし た保健室経営	保健室における意図的な声かけの検討 盛岡市学校保健会 養護教諭部会 岩手大学教育学部附属小学校 平澤 華奈	・保健室における意図的な声かけの在り方	〇 助言者 岩手県立大学 看護学部 准教授 大久保 牧子		
	の進め方	保健室における、主訴別間診票の活用と成果 金ケ崎町学校保健会 養護教諭部会 金ケ崎町立第一小学校 古田 菜々子	・適切な判断で対応するための問診の活用の在り方	〇 司会者 岩手県立不来方高等学校 指導養護教諭 千田 雅子		
	児童生徒の意識・行動の変容	ゲーム・インターネットと上手に付き合える子供の 育成を目指して 〜セルフチェックを活用した依存を予防するアプローチの検討〜 西和賀町学校保健会 小中学校部会 西和賀町立湯田小学校 有馬 美保子	・保健室で行うメディア使用 に関する効果的な指導方法 の在り方	○助言者未来の風せいわ病院教育支援室アドバイザー多田 淳子		
2	を目指した保健教育の進め方	メディア利用に伴う健康問題を抱える児童生徒に 対する効果的な健康相談活動の検討 ~行動変容ステージモデルを活用した事例の分析から~ 平泉町学校保健会 養護教諭部会 平泉町立平泉小学校 菅原 智香子	・行動変容が難しい児童生徒 に対する養護教諭の効果的 な働きかけと指導の在り方	〇司会者 花巻市立若葉小学校 指導養護教諭 上舘 睦子		
	健康で安全な生活を送る基	異動時の確かな引継ぎの実践 ~花巻市における「引継ぎ項目」と「命を守るファイル」の活用~ 花巻市学校保健会 養護教諭部会 花巻市立湯本小学校 堀内 莉沙子	・「命を守るファイル」等の 異動時の確かな引継ぎの在 り方	○助言者 岩手県教育委員会 保健体育課 指導主事 小野 美保 ○司会者 盛岡市立厨川中学校 指導養護教諭 平澤 恒子		
3	礎を培う危機 管理の進め方	より実効性のある学校事故対応訓練をめざして 〜学校全体を巻き込んだ危機管理体制の構築〜 県立・胆江支部 岩手県立水沢高等学校 小菅 光恵	・緊急時における校内での組織的な対応の在り方			